

川上ダム通信

2016
8
月号



Vol. 131
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

平成28年度事業説明会を開催

平成28年度の川上ダム事業説明会を、6月19日(日)は桐ヶ丘地区自治会に対して、22日(水)は川上区に対して、30日(木)は、伊賀市青山支所管内の自治協議会、各自治会及び各ダム対策委員会に対して合同で開催しました。

説明会では、川上ダム建設事業の概要や平成29年度の供用開始を目指している付替県道青山美杉線の工事の進捗状況、今年度実施予定の事業用地内の落石対策工事や工事用道路の整備のほか、オオサンショウウオや希少猛禽類をはじめとしたダム周辺環境調査などについての説明を行いました。

住民の方からは、「南海トラフ地震に耐えられるような設計になっているのか」というダムの安全性に関する質問があり、当建設所からは十分な調査等を行っておりますと回答しました。(地質調査に関しては、川上ダムのホームページに詳細を掲載していますのでご確認ください。)



桐ヶ丘地区自治会説明会(6月19日)

また、付替県道については、「県道青山美杉線が通行できず遠回りをしなければならないので不便である」、「付替県道青山美杉線の1日も早い供用開始を望む」などのご意見、ご要望をいただきました。

当建設所では、地域の皆様にダム建設事業へのご理解、ご協力をいただくために、工事の進捗状況などをお知らせする事業説明会を引き続き開催させていただき、より安全な工事、調査等を実施し、着実な事業進捗に努めてまいります。

【第二用地課 八重樫知宏】



川上区説明会(6月22日)



自治協議会等合同説明会(6月30日)

近畿地方整備局研究発表会に参加しました！

6月27日（月）と28日（火）の2日間にわたり、大阪合同庁舎（大阪市）において、「平成28年度近畿地方整備局研究発表会」が開催されました。この発表会は、国土交通省をはじめとする近畿地方整備局管内の国の機関、地方公共団体、大学等の関係機関の職員及び民間技術者の方が、今後の社会資本整備の推進に資するものをテーマとしてそれぞれ発表するもので、全部で130題の発表があり、当建設所から筆者が「迅速な情報発信に向けた取り組み（川上ダムホームページのリニューアル）」と題して1題を発表しました。



発表の様子（発表者は筆者）

本発表は、平成26年度に行った当建設所ホームページの大幅な改善について紹介したものです。トップページへの最新の写真の掲載のほか、「よくあるご質問」のコーナーを設置するなど、一般の方により親しみやすいサイトに改良しました。

残念ながら優秀賞受賞はなりませんでしたが、当建設所の取り組みを広く関係機関の皆様へ知っていただくことができたものと思います。

今後も、より見やすく、わかりやすいホームページとする取り組みを継続するとともに、このような外部の発表会の場を通じて川上ダムの取り組みに関する情報発信を行っていきたいと考えています。

【総務課 木村数也】



ホームページについてはこちらをご覧ください。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

安全は一人一人の心がけ！安全運転講習会



真剣に聞き入る職員たち

6月16日（木）、当機構木津川ダム総合管理所にて、名張警察署大茂交通課長をお招きして安全運転講習会が開催され、当建設所の職員も参加しました。

三重県内の今年の交通事故の件数は昨年に比べて減少していますが、死亡事故は48名のぼり（開催日時点）、昨年同時期に比べ12名増とのことでした。このような状況から県では「交通死亡事故多発警報」（6月1日から7月10日）が発令され、市民の方へ交通安全の意識向上を啓発しています。

交通事故被害者の多くは、歩行者や65歳以上の高齢者の交通弱者とのことで、運転には常日頃からこれらのことを念頭に細心の注意を払わねばならないと思いました。また事故原因の多くは、運転中にスマートフォン等の操作などで前方不注意による追突事故や見通しの悪い交差点での歩行者等との出会い頭による事故とのことでした。

事故を防ぐには、運転に集中すること、見通しの悪い交差点では徐行運転を行うこと、歩行者を見落とさないためにも夜間はなるべくハイビームにすることなどが大切であると助言をいただきました。あわせて、飲酒運転撲滅に向けての取り組みや様々な貴重な話をいただき、職員一同改めて交通安全に努めていかなければならないと強く心に誓いました。

【総務課 谷村正子】

☆星にねがいを！七夕会☆



叶いますように！

7月7日（木）、地元伊賀市のさくら保育園でたなばた会が開催されました。当建設所では、保育園の園児たちに七夕飾り用の竹と笹をプレゼントしています。この取組みは地域の子供たちに喜んでもらうおうと、平成19年度から毎年実施しているもので、今年で10年目になります。川上ダムの事業用地内にある竹2本と笹150本を職員自らが刈り取り、提供しました。

提供した竹や笹には、色とりどりの短冊や折り紙によって飾りつけられており、短冊には園児たちの思い思いの願い事が書かれていました。園児たちは「ささのはさらさら〜」でお馴染みの『たなばたさま』の歌を唄ったり、踊ったりと楽しい時間を過ごしていました。今年も願いが叶いますように☆

【環境課 清水杏子】



元気に歌を唄ったよ！



なにをお願いしたのかな？



暑いぞ！熱いぞ！青山夏まつり！！

7月17日（日）、伊賀市青山地区の毎年恒例となっている「第32回青山夏まつり」が開催されました。このお祭りは、地域住民の交流の場と青山地区の活性化を目的として催されているものです。

当日は、曇り空で雨を気にしながらの開催でしたが、3連休の中日でもあり、多くの親子連れや子供たちが訪れていました。会場では、和太鼓やソーラン踊りなどの催し、金魚すくいやりんごあめなどの出店がお祭りを盛り上げ、心配していた雨も降らずフィナーレの打ち上げ花火で祭りを締めくくりました。



暑いなかみんな祭りを楽しんでいます！



クイズの答えはわかるかな？

当建設所のブースでは、川上ダムの役割や環境保全への取り組みを説明したパネル展示やクイズ、さらに今年はダム管理所で行っている簡単な水質検査を体験するコーナーを設け、水道水や河川の水、レモン水などが酸性、アルカリ性などであるか測定してもらいました。

今後も引き続き地元イベントに参加し、川上ダムの役割などをPRしていく予定ですので、見かけたときは是非お立ち寄りください。

【総務課 大西誉朗】

こどもつうしん

これ、なあに？



みんな、『ダムカレー』って知ってる？いま、ひそかなブームになっているんだよ！

『ダムカレー』は、ごはんをダムの形にして、カレーをダムに貯まった水にみたくてつくっているんだ。全国にいろんなダムがあるけれど、それぞれダムの形やまわりの景色にあわせて、いろんな種類のダムカレーがあるんだよ。

たとえば、右の写真は奈良市にある布目ダムのダムカレーだよ。



ダムカレー（布目ダム）

まん中のごはんがダムで、布目ダムはコンクリートと岩でできたロックフィルの2種類のダムでできているから、2色のごはんにわかれているよ。食べるときには、スプーンでごはんをくずして、「放流（ダムから水をながすこと）」って言いながら食べるんだよ！

みずしげんきこうのホームページに「ダムカレーマップ」があるから、この夏は、すずしいダムを見にいって、あつーい『ダムカレー』を食べてみては？

【第一用地課 富士澤誠】



ダムカレーマップ（みずしげんきこうのホームページより）
<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/index.html>

本誌に対するご意見と掲載記事を募集します♪

当建設所では、読者の皆様により一層楽しみながら川上ダム通信をお読み頂けるよう、本誌に対するご意見や掲載記事を募集しています。詳細については、下記までお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 総務課 TEL 0595-52-1661 Mail somu1@lily.ocn.ne.jp

※掲載記事については、広告など営利目的のものはお受けいたしかねますのでご了承ください。

イベントのお知らせ

桐ヶ丘夏祭り

開催日：8月6日（土）午後2時頃～
 開催場所：タイヤ公園（伊賀市桐ヶ丘）

市民夏のにぎわいフェスタ

開催日：8月21日（日）
 開催場所：上野銀座通り、本通りとその周辺

青蓮寺ダム施設見学会

開催日：8月2、4、9、16、18、23、25、30日午前10時～（要事前申込）
 開催場所：青蓮寺ダム管理所
 お問い合わせ：0595-63-1289
 青蓮寺ダム管理所

編集後記

じめじめの梅雨も明け、夏本番をむかえました。子供たちは、長く楽しい夏休み！海に山にプールにと楽しいこと満載です。とはいえ、夏休みの宿題もたくさん出ていることでしょう。

早めに終わらせて後を楽しもうねと子供に言うと、「大人は宿題が無くていいね」と言われてしまいました・・・仕事頑張ろう！

まだまだ暑い夏が続きますが、熱中症に気をつけて、こまめな水分補給と適度な休憩をとり、夏を乗り切りましょう！

【広報誌発行事務局】

編集長	加納（所長）	
デスク	大西（総務課長）	小谷口（工務課長）
記者	谷村（総務課）	富士澤（第一用地課）
	八重樫（第二用地課）	山本（調査設計課）
	清水（環境課）	小野（工務課）